

2023年度 第1回 郵博 特別切手コレクション展

第6回南方占領地のフィラテリー展

展示作品解説パンフレット



主催：郵政博物館、特定非営利活動法人郵趣振興協会

展示団体：南方占領地切手コレクターズクラブ

後援：無料世界切手カタログ・スタンペディア株式会社

郵政博物館における展示期間

2023年6月10日(土) 13:00-17:30

2023年6月11日(日) 10:00-17:30

6月10日(土)は設営完了し次第の開場となります

南方占領地切手とは？

第二次世界大戦中、東南アジア等の連合国植民地を占領した日本は、占領地における郵便事業を再開させました。この郵便事業を通じて、現地内の郵便に加えて、日本及び属領との郵便や、他の占領地との郵便がやりとりされました。

郵便物に貼付する切手は、占領前に連合国植民地政府が発行していた切手を押収し、例えば女王図案は抹消するなどした上で、日本に関する文字や図形を加刷した切手等を製造し郵便局で販売しました。

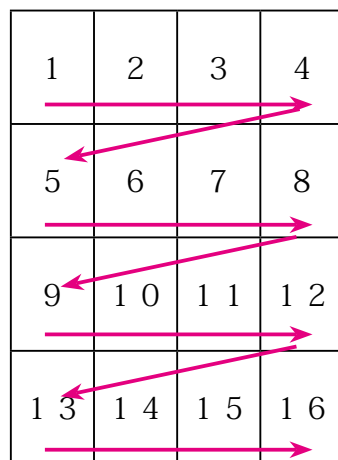
これに加えて、日本の郵便局で普通に販売されていた切手が、占領地内の郵便局での販売用に手配された為、日本切手の南方占領地使用例が存在します。

「南方占領地切手」は、現在でも切手収集家に根強い人気があり、2018年以来、毎年一回本展覧会が企画されています。

切手コレクションの観覧順序

切手コレクションは、「展示リーフ」という用紙に整理されて展示されています。この「展示リーフ」は16枚ごとにパネルに収められ、各パネルで右図の順に展示されています。従って、各パネルの展示リーフは、上段から順に、左から右へとご覧ください。

なお、切手コレクションの整理方法には様々なやり方がありますが、この展示方法は、分かりやすさ・コストなどの点で現在最も普及している方法で、欧米だけでなく、アジア、オセアニア、中近東、アフリカの各国で広く同様の方法が採用されています。



展示作品一覧 [予定]

- | | | |
|----|---|--------|
| 1 | 「南方占領地切手万博 (南博'23) ~変種・バラエティ・使用例を求めて」 (1) | 比留間 晃則 |
| 2 | 南方占領地切手フィリピンの偽造品 (2) | 鏑木 顕 |
| 3 | ビルマ農耕切手 (5) | 木戸 裕介 |
| 4 | 太平洋戦争下のビルマ郵便切手 (7) | 谷口 詔彦 |
| 5 | 南方占領地ビルマの郵便 (1) | 上遠野 義久 |
| 6 | 私の逸品 (1) | 三木 和也 |
| 7 | スマトラで使用されたX加刷 (1) | 田中 雅史 |
| 8 | スマトラ正刷はがき (1) | 菊地 恵美 |
| 9 | 南方占領地蘭印地区軍事絵はがき (5) | 増山 三郎 |
| 10 | 日本海軍占領地域のステーションナリー (8) | 守川 環 |

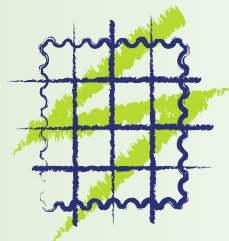
南方占領地切手コレクターズクラブ

ZOOM 例会のご案内

当会は年一回切手展を開催しています。広く出品者を募集しています。

また、毎月第三水曜日の午後8時より南方占領地切手をテーマに zoom 例会を開催しています。ご関心のある方は会場の会員にお尋ねください。

いずれも参加費は無料です。



ONE-FRAME
CHAMPIONSHIP
TOKYO
2023.7.8-7.17

東京ワンフレームチャンピオンシップ2023

展覧会の概要

- 名 称：2023 年度第 2 回郵博 特別切手コレクション展
「東京ワンフレームチャンピオンシップ2023」
- 種 別：非競争切手展
- 開催場所：オンライン（10 日間）および郵政博物館（3 日間）
- 出品者数：40 名
- 展示規模：約 40 フレーム
- 主 催：(特非) 郵趣振興協会 / (公財) 通信文化協会（郵政博物館）
- 展示団体：ワンフレームチャンピオンシップ実行委員会（スタンペディア内）

オンライン開催

- 会 期：2023 年 7 月 8 日（土）-17 日（月・祝）
- 人気投票実施：2023 年 7 月 8 日（土）-16 日（日）

博物館開催

- 会 期：2023 年 7 月 15 日（土）-17 日（月・祝）
- 人気投票実施：2023 年 7 月 15 日（土）-16 日（日）
- 会 場：郵政博物館（東京都墨田区・東京スカイツリータウン内）

人気投票結果（チャンピオンシップ）の発表

- 予定日：2023 年 7 月 17 日（月・祝）正午前後に郵政博物館および HP にて